



手づくり絵本教室

公民館では、手づくり絵本教室を開催します。

- ▶開催日 ①7月29日(土) ②7月31日(月)
③8月3日(木) ④8月8日(火)
- ▶時間 9時30分～11時30分
- ▶場所 くずま～る3階 3A会議室
- ▶講師 小室好司さん(江刈小学校長)
※①、③のみ
- ▶対象 未就学児～成人(未就学児は保護者同伴)
- ▶定員 15人
- ▶参加料 500円(材料代)
- ▶持ち物 えんぴつ、色を塗る用具、飲み物
- ▶送迎 要相談
- ▶申し込み 7月14日(金)までに電話
またはQRコードから
申し込みください



公民館 ☎65-8990



昨年度の教室の様子

高澤安男さん(76歳・大沢) 県芸術文化協会表彰を受賞

町文化協会前会長の高澤安男さんが令和5年度一般社団法人岩手県芸術文化協会表彰を受賞しました。

高澤さんは平成11年から23年間、町文化協会の役員を歴任し、協会の40周年記念誌の発刊や芸能まつり、新春交流会などを開催したほか、県芸術文化協会副会長としても貢献されました。

「文化活動の振興には各団体が相互に理解を深めることが大切」という信念で、会員団体の発表の場をつくり、町民に文化活動の魅力を伝えました。高澤さんは「日々働く中で、芸術文化に触れることは心にゆとりをもたらします。スポーツと同じように若いうちから少しずつ好きなことを見つけて活動してほしい」と話していました。



県芸術文化協会表彰を受け取る高澤さん(5月16日、盛岡市)

チャレンジデー 2023

29回の歴史に勝利で幕

15分間の運動に参加した人の人口に対する参加率を、人口規模が同程度の自治体と競うスポーツイベント「チャレンジデー 2023」が5月31日に開催されました。

本町は平成7年から同イベントに参加してきましたが、主催の公益財団法人笹川スポーツ財団が本事業を終了するため、29回目の今年が最後の参加となりました。多くの町民が地域や職場、学校などでラジオ体操や球技などに参加し、道の駅くずまき高原では町外からの来訪者約550人がストラックアウトなどにチャレンジしました。

その結果、本町の参加率は80.6%と過去最高を達成。対戦相手の北海道剣淵町の59.1%に大差で勝利を納め、参加率65%を越えた団体に送られる金メダルも獲得し、最後のイベントに勝利で幕を下ろしました。

長年本事業を運営してきたNPO法人葛巻町スポーツ協会の近藤豊美彦会長は「チャレンジデーは終了するが、来年度からも『スポーツウィーク』のような形で町独自の取り組みを継続していきたい」と話し、町民の健康増進とさらなるスポーツ振興を誓っていました。



くずま～るで輪投げに挑戦する園児



①城内小路自治会と下町町内会の玉入れ
②浦子内町内会は大橋でラジオ体操を実施
③卓球を楽しむ上外川部落会の皆さん
④社会体育館に集まった小中高校生らは長縄跳びにチャレンジ
⑤グラウンド・ゴルフで競い合う商工会工業部会の皆さん



『ヨモツイクサ』
知念 実希人 著

アイヌの人々が怖れた禁域「黄泉の森」を開発しようとする作業員達が行方不明になり、現場には何かに蹂躪された痕跡が残っていた。作業員が死ぬ前に見た蒼い光とは…。バイオ・ホラー小説。



『恐怖文庫』
日本児童文芸家協会 編

ここは、とある町のはずれにあるちょっと不思議な古本屋。あなたが読みたいと思う本が、きっと見つかります…。『百物語の夜』『悲鳴橋』など、10分で読める、身の毛もよだつ恐怖のお話を集めたアンソロジー。



『それよりこわい』
村中 李衣、近藤 薫美子 作

病院の屋上、ドアが開かないエレベーター、宇宙遊泳の緊急事態。学校の帰り道で、2人の男の子が「こわいもの」を言い合っていたら想像が止まらなくなって…。想像力を刺激する絵本。

● 開館時間：午前8時30分～午後7時
● 休館日：年末年始

公民館
図書室から
本の紹介